



賛成

適切に執行された決算
である

町税は、法人町民税割及び固定資産税が大幅な減収となりました。地方交付税も前年度の法人町民税収入の影響を受け、減額交付となりました。

歳出においては、予算現額 47 億 9,332 万 9,000 円に対して、支出済額 43 億 7,954 万 2,241 円、予算執行率 91.4%であります。

総務費は、退職手当負担金等への人件費が減少し、民生費は、国民健康保険及び介護保険の特別会計への繰出金が減少しました。

農林水産業費は、谷池(やついけ)改修工事の実施等により増加しました。

教育費は、教育環境整備など最善の努力が実り、小学校耐震改修工事等の完了で減少しました。

土木費についても、補助事業の減少により、道路工事費等が減額しましたが、住民生活の利便性の向上や、安心・安全の確保を図るための道路の整備が行なわれています。

特に最重要課題であります、寄居 P A スマート I C の推進事業、住民への各種サービス等の実施や生活環境諸施策等も確実に推進されました。

また地方自治体の基本である福祉・医療・介護政策においても確実な成果が上げられました。

適切に執行されましたので、賛成討論とします。



反対

町民の暮らしや福祉を
守る決算ではない

平成 24 年度をもって同和対策事業は終了だが、教職員など人権教育研修会では部落解放同盟から講師を迎え、町に新しく着任した教師・職員・保育士等へ研修会を実施した。生涯教育は同和対策事業関係が多い。部落解放同盟への補助金は平成 24 年度 14 名で 100 万円。決算を見ると補助金が減額でも同じように使っている。数字合わせの赤字決算と思われるも仕方がない。学校給食は平成 25 年度から派遣会社の調理員になり、町が子どもたちの命に責任を持たないと心配だ。農業や商売の活性化につなげることができない。不納欠損を 1,211 万 6,000 円も出している。お金のある人が払わないのか。生活保護 39 件は少ないのではないのか。我慢している方はいないのか。美里町に来て家を建てれば補助金が付いたが、平成 24 年度で終了した。予防費の不用額が出ているが、十分に予防対策はできたのか。健康大学修了者の会は高齢になり解散したが、新しい組織はすぐには育たない。企業業績低迷により町法人税が大幅に減少し、地方交付税も減額になった。職員の人数 105 人でちょうどいいと言うが、その他の臨時職員が 20 人を超えて働いている。

不用で見直すべきところは改善し、必要なところに予算と人材を配置して、町民が安心して安全に暮らせる町づくりを進めることを要望し、反対討論とする。

討論

一般会計決算

平成 24 年度 会計別決算総括表 (水道事業会計は除く)

	歳入	歳出	差引残額	
一般会計	48 億 3,000 万円	43 億 8,000 万円	4 億 5,000 万円	
特別会計	国民健康保険	14 億 6,256 万円	13 億 6,417 万 7,000 円	9,838 万 3,000 円
	住宅資金貸付事業	184 万 1,000 円	140 万 1,000 円	44 万円
	下水道事業	1 億 881 万 6,000 円	1 億 399 万 1,000 円	482 万 5,000 円
	農業集落排水処理事業	3 億 3,873 万 3,000 円	3 億 2,909 万 9,000 円	963 万 4,000 円
	介護保険	8 億 7,379 万 3,000 円	8 億 3,589 万 5,000 円	3,789 万 8,000 円
	後期高齢者療養	9,657 万円	9,460 万 8,000 円	196 万 2,000 円
総合計	77 億 1,231 万 3,000 円	71 億 917 万 1,000 円	6 億 314 万 2,000 円	

※差引残額は翌年度へ繰り越し

* 議会だよりに対する、ご意見やご感想をお待ちしています。